


氏名・職名	郷 健太郎 教授	
キーワード	知能情報学 (ヒューマン・コンピュータ・インタラクション) 知能情報学 (ユーザインタフェース) 知能情報学 (ソフトウェア工学)	
ホームページ	<a href="http://sangaku.yamanashi.ac.jp/SearchResearcher/contents/3B51F996B24D61AA.html">http://sangaku.yamanashi.ac.jp/SearchResearcher/contents/3B51F996B24D61AA.html</a>	
受賞歴	<ul style="list-style-type: none"><li>・情報処理学会マルチメディア、分散、協調とモバイル(DICOMO2010)シンポジウム優秀論文賞(情報処理学会)【2010年】</li><li>・産学官連携功労者表彰における総務大臣賞【2010年】</li><li>・山梨科学アカデミー奨励賞(山梨科学アカデミー)【2009年】</li><li>・電気通信普及財団賞(テレコムシステム技術賞)奨励賞(電気通信普及財団)【2003年】</li><li>・電子情報通信学会情報ネットワーク研究会・研究会論文賞(電子情報通信・学会情報ネットワーク研究会)【1997年】</li></ul>	
研究者から一言	<p>ユーザインタフェースの設計法を専門にしています。ユーザビリティの評価や設計プロセス(特に上流工程)の改善についてご相談に応じます。また、要素技術としてはタッチスクリーンでの操作や文字入力分野について、研究開発を行ってきました。タッチスクリーン上での入力手法について、ソフトウェアの点で共同での研究開発を希望します。応用技術としては、遠隔医療分野で産学官の共同開発の実績があります。</p>	

## ● 研究分野

### ユーザインタフェース(UI)の設計法

▽ ユーザビリティの評価

▽ UI設計プロセス(特に上流工程)の改善

#### 要素技術

タッチスクリーンでの入力手法(ソフトウェア)

▽ 文字入力手法  
(ソフトウェアキーボード 等)

▽ ポインティング手法

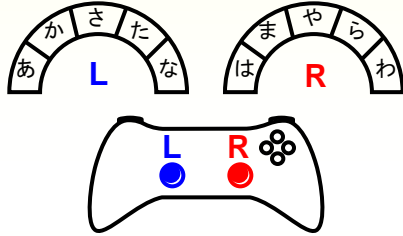
#### 応用技術

遠隔医療システムの開発

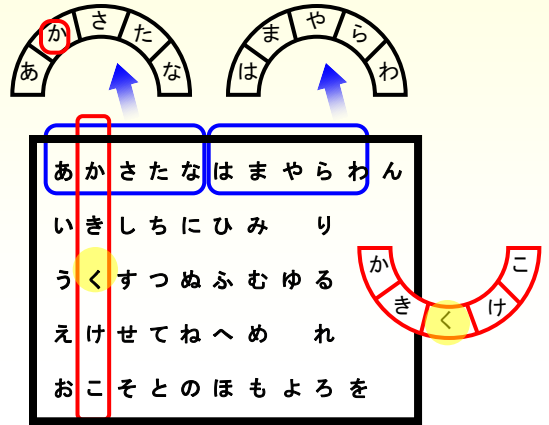
▽ 遠隔操作型細隙灯顕微鏡

## 文字入力手法

○2本のジョイスティックを用いた高速な日本語入力手法(いとね)のタッチスクリーンバージョンを構築します

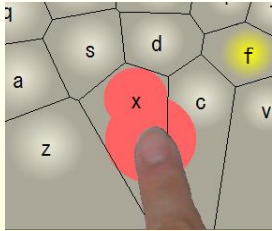


ジョイスティック(下)と可視化(上)の対応

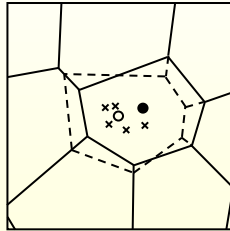


50音表との可視化の対応

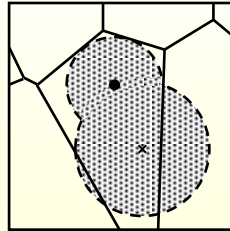
○文字入力履歴に基づき形状を適応的に変化させる  
タッチスクリーン用ソフトウェアキーボードを応用します



キーボード可視化



タッチ点による重心の再計算



バブルカーソル状の情報提示

## 適用できる製品・分野のイメージ

組み込みソフトウェア

産業用ロボット

医療・介護

情報通信

自動車

● タッチスクリーンが組み込まれたコンピュータや機器類の入力方法として

【公共端末のスクリーン, タブレット型PC, 携帯電話 等】

● ネットワーク接続された, 文字入力が必要な情報機器の入力手法として 【ゲーム機 等】

シーズについてのお問合せ、ご相談先  
Email: renkei-as@yamanashi.ac.jp  
Tel: 055-220-8759 Fax: 055-220-8757

